（様式1）

日本医療マネジメント学会　　COI自己申告書（研究成果発表時）

（記載にあたっての注意事項）
・COI自己申告書は学術総会・支部学術集会・セミナー等の演題登録時、または学会雑誌等への投稿時に提出が必須となります。
・COI自己申告書への申告は、当該発表演題に関連した企業と発表者・著者（共同演者・共同著者含む）の金銭的なCOI状態に限定されます。
・発表責任者（筆頭発表者、筆頭著者）がとりまとめてCOI状態をご申告下さい。
・共同演者・共同著者を含む全ての合計額ではなく、個々人のCOI状態で規定額を超えた者がいる場合は申告対象となります。
・発表/講演当日まで、または投稿完了までに新たにCOI状態が発生した場合、あるいは申告内容に修正が生じた場合は、「修正申告」として再度ご申告下さい。

第31回日本医療マネジメント学会岡山県支部学術集会会長殿

（申告日）西暦＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日　　発表責任者氏名（自署）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□学会雑誌等への投稿時　□学術総会・支部学術集会・セミナー等の演題登録時　□その他（　　）□　修正申告

演題登録番号（発番済みの場合）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

演題名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

発表責任者（筆頭発表者、筆頭著者）会員番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
共同演者・共同著者：　□　有　　□　無
※共同演者・共同著者 有の場合は以下に全員記載

共同演者・共同著者　氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿

E-Mail（発表責任者（筆頭発表者、筆頭著者））：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

［ここに入力］

（自己申告すべき時から遡って過去3年間以内の利害関係を有する企業･組織･団体とのCOI 状態を記載）

項　　目	該当の有無		「有」であれば企業名などの記載
① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (1 つの企業･団体から年間合計100万円以上)	□ 本人	□ 有 □ 無	
	□ 親族	□ 有 □ 無	
② 株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有)	□ 本人	□ 有 □ 無	
	□ 親族	□ 有 □ 無	
③企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬 (1 つにつき年間合計100万円以上)	□ 本人	□ 有 □ 無	
	□ 親族	□ 有 □ 無	
④企業や営利を目的とした団体から、会議の出席・助言に対しての日当、講演料などの報酬 （1 つの企業･団体から年間合計50万円以上）	□ 本人	□ 有 □ 無	
⑤企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料 (1 つの企業･団体から年間合計50万円以上)	□ 本人	□ 有 □ 無	
⑥企業や営利を目的とした団体からの研究費 (1つの企業･団体からの研究に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた年間合計100万円以上のものを記載)	□ 本人	□ 有 □ 無	
⑦企業や営利を目的とした団体からの奨学（奨励）寄付金(1 つの企業･団体から申告者個人または申告者の所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた寄附金で、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金が年間合計100万円以上)	□ 本人	□ 有 □ 無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 （但し、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金の総額が年間100万円以上のものを記載する。）	□ 本人	□ 有 □ 無	
⑨ その他の報酬(研究とは直接無関係ない旅費、贈答品など)(1 つの企業･団体から年間5万円以上)	□ 本人	□ 有 □ 無	

（本COI申告書は2年間保管されます。）

※（本人）・・・共同演者を含む全ての演者
（親族）・・・配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

［ここに入力］